

子どもは大人から学びます

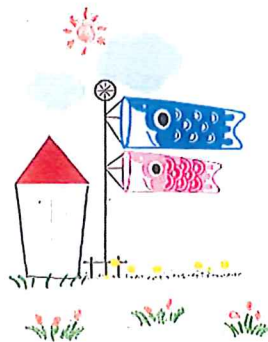
新年度が始まって3週間が過ぎようとしています。子どもたちは、幼稚園生活にもだんだん慣れて来てはいますが、疲れが出てくる頃です。長い連休に入りますが、身体を休めることを第一に考え過ぎていたideきたいと思っています。

さて、集団の中で生活をしていくためには、友だちとどのように関わっていくのかを学ぶことがとても大切になります。子どもたちの遊びを見てみると、個人差もありますが、自分が遊びたいように振る舞うことが多く、そのためにトラブルに発展することが多々あります。特に入園当初は、よく見られる光景です。このような現場を見た時には、私たち保育者は、怒ることはしないで、どのような接し方がよいのかを丁寧に指導するようにしています。なぜならば、生まれてから数年しか生きていない子どもたちにとって、このようなことを学ぶチャンスがほとんどなかったと思うからです。だとしたら、子どもたちが起こす日々のトラブルというのは、子どもたちにとっては非常に大切な学びの場となっているはずで、すから、私たちはこの貴重な瞬間をできるだけ見逃すことなく指導を繰り返すこと、人と人の関わり方について学んでいけるように心がけているのです。人と関わるという学びを通して、相手の気持ちが理解できたり、やさしい心や我慢したりする心も育っていくようにしたいと思っています。

このように考えますと、子どもを育てることに関わっている大人の責任はとても大きいと思っています。例えば私たち大人が自己中心的な考えしか持っていないかと思ったら、そのような子どもにしか育たないことになりま。大人になった時に何か違うなと自分で修正出来たらそれは素晴らしいことですが、気づくまでには、ずいぶんと時間がかかるものです。また気づいていてもなかなか直せないものです。皆が仲良く生活できるためには、どのような考え方で生きていくのかについて、今一度私たち大人も原点に戻り、正しい生き方を示し導いていけるようにしたいものです。(このことは、自分自身の反省のもとに記したものです。今月も職員みんなで力を合わせて保育に励んで参ります。どうぞよろしくお願

5月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			天皇即位の日	国民の休日	憲法記念日	みどりの日
5	6	7	8	9	10	11
こどもの日	振替休日		年少休園	年中休園	年長休園	
12	13	14	15	16	17	18
	休園 創立記念日	年中満足 年少休園開始	内科検診			
19	20	21	22	23	24	25
	年少 預かり保育開始	年長満足	休園 幼稚園協会役員大会			
26	27	28	29	30	31	
		年少満足	誕生会 【午前保育】			



お知らせ

- ★ 年少の子どもたちは保育後、緊張のせいもあり、疲れて帰宅していると思います。
年少預かり保育ですが5月中は16:00までお願いいたします。
初めのうちは、やむを得ぬ都合で定刻の2時に迎えに来られない場合に利用されることが望ましいと思います。
- ★ 春の遠足についての詳細は、後日、連絡いたします。
- ★ 毎月末(4月は26日)に出席ノートを担任が預かり、翌月、初日に返却します。
その月のページ右下、「メモ」欄にひとこと書かせていただきますので目を通してください。
また、裏表紙から3ページ目、「出欠の記録」を確認後、押印してください。
- ★ 身長・体重の測定を奇数月に行います。
出席ノート裏表紙から4ページ目、「成長の記録」に記入いたしますので確認後、押印してください。
髪を結んでいるお子様は、結び目が頭の上にありますと身長測定に支障をきたしますので、ご配慮ください。
- ★ 身に付けるもの、持ち物全てに名前を書いください。(特に下着・靴下)
- ★ これから暑い季節に向います。水筒を持参しても構いませんが、甘い飲み物は避けてください。
かえって喉が渇きます、お茶類がよいかと思ひます。(幼稚園の水道も飲用出来ます)
(水筒洗浄の際、清潔に保ちましょう)
- ★ バス通園の方へ
降園時、お迎えで連れて帰る場合、事務室に声を掛けて、バス名簿に迎えの「む」と記入、担任に「迎え」であることを伝えてください。

内科・歯科健診をお願いする園医の先生方です ※歯科検診は6月です。

内科	美浜区高洲	歯科	美浜区真砂
	成田医院		エーデル歯科クリニック
	成田 医師		五味 医師

ゴールデンウィーク中、事故のないよう、お過ごしください

- ・交通事故に気をつけましょう。外出時は必ず保護者が付き添いましょう。
- ・危険な遊びをしないようご注意ください。
- ・建設工事中の箇所は危険であるため、絶対に立ち入らないこと。
- ・水路の付近では遊ばないこと。
- ・立ち入り禁止区域には入らないこと。



.....子どもたち 頑張っています!.....
今、子どもたちの心の中は新しい環境に慣れるために葛藤し、試行錯誤しながら、その子なりに頑張っています。この経過をたどりながらゆっくり園生活に慣れていきます。
お母さま方は幼稚園で懸命に健気に頑張っている子どもたちのありのままを受け入れて、両手で抱きしめてください。ホッと安心するでしょう。心が一番落ち着くところがお母さんの温もりですから.....